

# 「賢い機械の口を創る： 怒るコンピュータ、歌うコンピュータ」

To make machines' mouth intelligent:  
Angry computer and computer singer



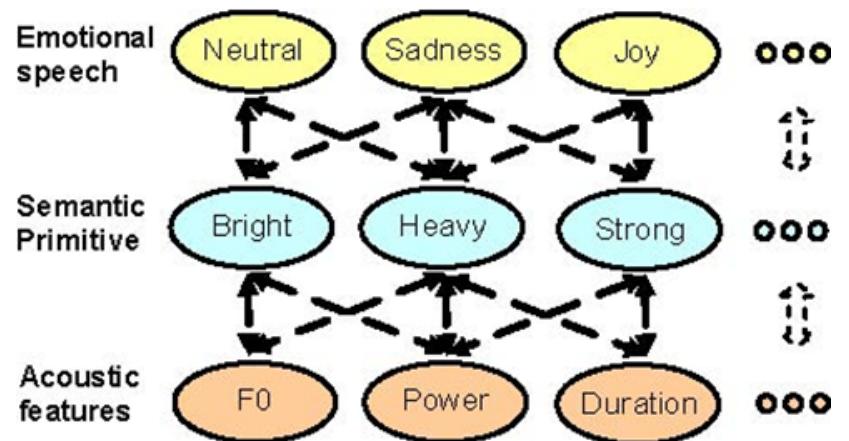
赤木 正人

情報科学研究科

2012 5/31 (木) 12:40 – 13:20

会場：ラーニング・コモンズ「J-BEANS」

音声合成の目的は、「何を話しているのか」すなわち言語情報を音声に反映させることが最も重要な目的であることは言うまでもない。しかし、本来音声には言語情報以外にも「誰が話しているのか」とか「どんな気持ちで話しているのか」、「歌ってる」などの言語情報以外の情報も含まれている。合成音声に言語情報以外の情報を付加することを目的として、音声の声質についての聴覚印象を考慮した信号処理をどのように行うのかについて、我々の研究室で行った二つの例を紹介する。二つの例とは、(1) 平声から怒声へ：感情音声の合成（コンピュータ・ボイスアクターは実現可能か？）と、(2) 話声から歌声へ：歌声らしい声の合成（打倒・初音ミク！？）である。



The slides are written in English. Foreign audience is welcome!



ラーニング・コモンズJ-BEANSは、大学会館1階（旧・交流ホール）です。  
J-BEANS is located on the 1F, Institute Hall (former 'Community Hall').

J-BEANSセミナーは、JAISTで行われている研究の知識共有を目指しています。専門家以外も楽しめるセミナーを行いますので、ぜひ講師以外の研究科の方もご来聴下さい。

担当教員：情報科学研究科 准教授 鵜木祐史